



去る一月三十一日、西之表市長選挙が市議会議員選挙と同時に
行われました。選挙の争点は自衛隊基地整備計画と言われました。
結果は反対の立場の市長が当選となりました。選挙は市民を二分
する争点を伴ったことで注目を浴びました。実は、自衛隊誘致を
巡る市民の意思が示された事は出水市でも起きたことがあります。
た。今号ではこの歴史を振り返ります。

総括責任者 田島 英樹

米ノ津町保安隊誘致反対闘争

昭和二十四年（一九四九）出水地区で初めてメーデーが開かれた。
その翌年の五月十五日、「出水郡労組連絡協議会」なるものが結成
された。後の「出水地区労組合評議会」（地区労）である。八組合
（国鉄出水分会、全日通出水分会、鹿教組出水郡支部、全商工出水
分会、電産出水分会、鹿貨物出水貨物支部、全専売出水分会、食糧
公団労組出水分会）の集合体で、組合員は一八九二人。地区労と改
組したのは昭和二十七年（一九五二）である。勢力は一三組合、一
五七九人であった。南が初代の議長に選出された。当時は未だ出水
市は生まれていなかった。出水町・米ノ津町・大川内村の時代であ
る。地区労が発足した翌年、米ノ津町で保安隊（自衛隊の前身）誘
致反対運動が起きた。『鹿児島県労働運動史第二巻』によれば、次
のように要約できる。

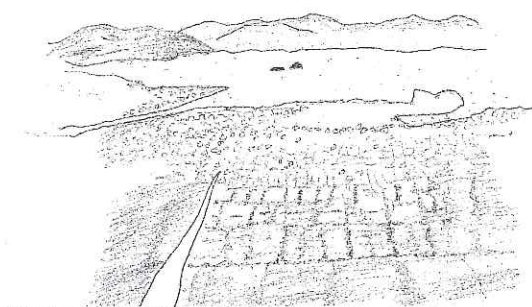
米ノ津町では、町当局と議会議員を中心に保安隊を誘致しようと
の考えがあり、商工業者を始め賛成者が多かった。議会は全員協議
会でこのことを協議、「平和産業の誘致条件を備えていない米ノ津
町としては、保安隊誘致は必要なことで、町の新興と経済にプラス
する」との積極的意向が大勢をしめながらも、議員を各地に派遣し
て既設基地の実情視察を行い、改めて正式態度を協議することとし
た。一方、候補地（通称「ヤマコバ（山木場か）」と呼ばれている
畑地一帯）となった関外、中塩屋、平松集落では誘致反対の声が強
かった。それは、候補地が「加紫久利山」という字名が示すとおり、
従前、加紫久利神社林であった所を汗水流して開墾、自己所有地と
なった所だっただけに愛着が強ったからである。

このような動きに対し、鹿教組の出水支部が「基地反対対策委員会を組
織し、講演会・研究会・座談会の開催、児童の作文募集、街頭署名運動な
どを活発に展開していこう」と決定した。この呼びかけに対し、昭和二十
八年（一九五三）九月二十六日、地区労は米ノ津地区在住の加盟単産代表
者で構成する「米ノ津地区常任実行委員会」を組織し、「友好団体への呼
びかけ、町民の宣伝啓蒙、反対勢力の整備統一」等の闘争方針を決定した。
この間、現地における反対運動は、地区民が組織する反対期成同盟と労働
組合の提携が実現した。新聞折込み、ポスター貼り、新聞投書等の宣伝活
動を始め、反対署名運動、資金カンパ、議員説得、町制施行祝賀行事のボ
イコット、リコール準備等各般の反対運動が活発に展開された。同年十月
十日には、現地で第一回地区民大会が開催され、鹿地評（鹿児島県地方労
働組合評議会、傘下組合一一・組合員約二万三千人）との共同反対闘争が
決定され、一層の盛り上がりを示した。

このように反対闘争が活発になる中、同年十月十八日、米ノ津町議会は
全員協議会を開き、先に派遣した保安隊基地の視察報告を行った。そして、
保安隊誘致に対する議会の態度を協議した結果、
「保安隊を誘致すれば、経済的なプラス面より
も誘致反対運動を利用した政治問題化や町行政
混乱につながることを考え、この際、町長に対
し運動を断念するよう申し入れる」という意見
が決議され、先に行った運動一任の決議を取り
消した。これに対し、町当局も議会の決議を尊
重するとして了承した。

保安隊誘致問題はこうにして誘致反対勢
力の全面的勝利で終息した。この闘争で特徴的
なことは、他地区に見られていた外部団体との
提携に難色を示す住民の意思行動が、労働組合
の呼びかけに応えた統一行動となり、運動を成
功へと導いた数少ない事例の一つである。

（典拠『出水郷土誌下巻』）



保安隊誘致候補地一帯 新幹線
線路と加紫久利神社、野間の
関跡地市道に挟まれたところ

February

2月

2021年

二十四節気 立春(2月3日) 雨水(2月18日)

キーワード 節分・豆まき・針供養

バレンタインデー・春一番・入学試験・花粉症



月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
琉球王国 建国記念の日	節分 情報セキュリティの日	絵手紙の日 大岡越前の日	世界対がんデー 銀閣寺の日		抹茶の日 海苔の日	北方領土の日
テレビ放送記念日	世界湿地の日					
碧梧桐忌 (河東碧梧桐 1937)	交番設置記念日	雪池忌 (福沢諭吉 1901)				
8	9	10	11	12	13	14
針供養	服の日 ふくの日(フグの日)	海の安全祈念日 簿記の日	建国記念の日 文化勲章 制定記念日	ペニシリン記念日 ポプスレーの日	苗字制定記念日 日本遺産の日	バレンタインデー ふんどしの日
節忌 (長塚節 1915)	治虫忌 (手塚治虫 1989)	ニットの日 フルーツの日		菜の花忌 (司馬遼太郎 1996)	地方公務員法 施行記念日	煮干しの日 周五郎忌 (山本周五郎 1967)
15	16	17	18	19	20	21
	寒天の日 天気図記念日		嫌煙運動の日 エアメールの日 冥王星の日	プロレスの日 万国郵便連合 加盟記念日	旅券の日 アレルギーの日 歌舞伎の日	国際母語デー 食糧管理法 公布記念日
孟宗忌 (徳永直 1958)		安吾忌 (坂口安吾 1955)	かの子忌 (岡本かの子 1939)	アンドロメダ忌 (埴谷雄高 1997)	多喜二忌 (小林多喜二 1933)	
22	23	24	25	26	27	28
世界友情の日	天皇誕生日	クロスカントリーの日	夕刊紙の日	血液銀行開業記念日	新撰組の日	ビスケットの日
猫の日	税理士記念日	月光仮面の日		脱出の日		バカヤローの日
行政書士記念日	ふろしきの日					
折箱の日		南国忌 (直木三十五 1934)	茂吉忌 (斎藤茂吉 1953)	周遊忌 (宮脇俊三 2003)		遣返忌 (坪内逍遙 1935)

運動・週間

- 省エネルギー月間(2月1日~28日)
- 北方領土返還運動全国強化月間(2月1日~28日)
- 全国生活習慣病予防月間(2月1日~28日)
- 風疹ゼロ月間(2月1日~28日)
- サイバーセキュリティ月間(2月1日~3月18日)
- アレルギー週間(2月17日~23日)



2月のできごと

- ジョン万次郎がアメリカから10年ぶりに帰国(1851年2月3日)
- 「アポロ14号」が月面に着陸(1971年2月5日)
- 日本青年会議所設立(1951年2月9日)
- 日本オリエンテーリング協会設立(1991年2月10日)
- 日本初の人工衛星「おおすみ」の打ち上げに成功(1970年2月11日)
- 三菱重工設立(1931年2月11日)
- 地方公務員法施行(1951年2月13日)
- ローマ教皇が初の来日(1981年2月23日)
- 日本初の血液銀行が開業(1951年2月26日)
- 最初の『大日本史料』が刊行(1901年2月28日)
- 湾岸戦争が終結(1991年2月28日)
- ジェームズ・ディーン生誕90周年(2021年2月8日)
- えひめ丸事故から20年(2021年2月9日)
- 高倉健生誕90周年(2021年2月16日)

主な文学賞 (20年度実績)

- 中原中也賞 読売文学賞
- 和辻哲郎文化賞 日本SF大賞

2/1現在、出水市立図書館は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、お座席を半減して開館しています。又、読み聞かせ会等の行事も見合わせています。ご理解とご協力をお願いします。



中央図書館 電話0996-63-2105
高尾野図書館 電話0996-82-5452
野田図書館 電話0996-84-3100

今月の休館日は**15日(定期)**
" **19日(定期)**
" **16日~20日(蔵書点検・定期)**

今月の休館日は?

メールアドレス izumilibrary@iaa.itkeeper.ne.jp <https://www.izumi-library.com>